



管内経済情勢報告(令和 7 年 4 月)

総括判断  **緩やかに持ち直している** (2 期連続据え置き)

個人消費  「緩やかに持ち直している」(2 期連続据え置き)

- スーパー  : 総菜や冷凍食品などの飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている
- コンビニエンスストア  : 米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- 家電大型専門店  : エアコンや新生活向け製品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている

生産活動  「一進一退の状況にある」(7 期連続据え置き)

- 汎用・生産用機械  : 海外向けの需要増加などから、緩やかに持ち直しつつある
- 化学  : 需要は堅調であるものの、一部に弱さがみられることから、一進一退の状況にある
- 電気機械  : 一部に弱さがみられることから、弱含んでいる

雇用情勢  「緩やかに持ち直している」(10 期連続据え置き)

- 有効求人倍率 : 横ばいとなっている
- 法人企業景気予測調査 : 従業員数判断 BSI をみると、3 月末は全産業で 36.3%ポイントと「不足気味」超となっている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室
TEL087-811-7780(内線:260)
四国財務局 経済調査課
TEL087-811-7780(内線:250)